

ロマン(理念)の見直し

理事長・院長 井上和俊



城西病院の理念は、平成10年に「ほど良い医療の提供と、患者さんへの最大の敬意」として成文化されました。理事長として自分が作り、結構悦に入っていました。基本方針の「安全と信頼」の方はとってつけたような感じで今ひとつ…。というところでした。平成16年4月頃から法人全体の理念として見直しを始めようと思いましたが、まず自分自身、今まで生きてきた生きざまを振り返り、またこれからの生きざまとしてどうありたいか、そして経営トップとして法人をどうしたいのかを真剣に考えました。自己と法人が一体化した、そこに全人生、全財産、全エネルギーをぶち込める「ロマン」を自分自身の言葉で書いてみました。

平成16年8月より院長を兼任することになり、ほぼ出来上がった「ロマン」を中心として、現状分析、政策・課題、中長期計画を加え、A3用紙1枚にまとめた今後の経営計画書を職員に示し、院長就任の挨拶としました。従来から実施している診療連絡会や医局会、運営委員会、理事会等の場だけでなく、リーダー研修、各部署との懇談会、全体集会などを新たに開催し、あらゆる機会を作って職員全体に「ロマン」を語り、経営計画書を説明し、意見も聞きました。そうする中で、多少の修正を加え出来上がったものが、以下の「ロマン(理念)」と「基本方針」です。以前のものとの主な違いは、スタッフ側と患者側の境界線を無くし、むしろ病める人は崇められるべきであり、心の病は必ず治ることを信じているところです。

医療法人睦み会の最も大切にしているもの

基本方針

- ① ほど良い医療と福祉を提供し、病める人をことさらに大切に生きていく。
- ② 心の病は誰でもなりうる病気で、あることを忘れない。
- ③ 心の病は必ず治ることを信じ、スタッフ全員で取り組む。
- ④ 同じロマンを持つスタッフと一丸となって共に高め合う。
- ⑤ お互い支えあう共生社会を作り上げる。

ロマン(理念)

心と身体を癒し続け
人生をより豊かなものとし
今を共に語り合い
支えあって生きる